

2023年9月27日

## 2024年10月1日付で社名を変更することを決定

### 新社名「カナデビア株式会社（Kanadevia Corporation）」

日立造船株式会社は、本日開催された取締役会で、2024年6月下旬に予定されている定時株主総会において定款の一部変更が承認されることを条件として、新社名を「カナデビア株式会社（英文表記：Kanadevia Corporation）」とすることを決議しました。

「Kanadevia(カナデビア)」とは、“奏でる”(日本語)と“Via”(Way/道・方法という意味のラテン語)による造語です。

私たち日立造船グループは、創業以来、技術と誠意で豊かな社会づくりに貢献してまいりました。そして今、私たちは「技術の力で人類と自然の調和に挑む」というブランドコンセプトのもと、“カナデビア(Kanadevia)”として新たな一歩を踏み出すことにしました。多様性を尊重し、たゆまぬ技術革新により、オーケストラがハーモニーを奏でる(Kanaderu)ように、人類と自然に調和をもたらす新しい道(Via)を切り拓いて行きます。

**Kanaderu**  
(奏でる)

+

**Via**  
(道・方法)

変更日は2024年10月1日を予定しており、今後、新たなロゴマークの発表や、新社名を周知するためのプロモーション活動などを通じて、新たなブランドの浸透を図ってまいります。

当社は1881年に「大阪鉄工所」として創業し、造船、鉄構、プラント、産業機械などへ事業を拡大、1943年に商号を「日立造船株式会社」として今日に至っています。

造船事業を2002年に分離し、現在においては、「脱炭素化」「資源循環」「安全で豊かな街づくり」の分野でグローバルにビジネスを展開しています。

このたび、“技術の力で人類と自然の調和に挑む企業グループ”として新たな歴史を築いていくため、号の変更を決定しました。



創業当時の大阪鉄工所（イラスト）



現在の主力事業であるごみ焼却発電プラント  
（現在ドバイで建設中の世界最大級の施設）



カーボンニュートラルへの貢献が期待されるメタネーション装置



2023年4月に今治造船株式会社と協業を開始した船用エンジン事業

当社グループは、時代ごとに変化を繰り返し、様々な荒波を乗り越えてきました。造船事業を分離し、陸に上がった日立造船は、新たに「カナデビア（Kanadevia）」として、ステークホルダーの皆様と共に、今後とも技術と誠意で社会に役立つ価値を創造し、豊かな未来に貢献していきます。

なお、社名変更の概要は次のとおりです。

1. 新 社 名：カナデビア株式会社（英文表記：Kanadevia Corporation）
2. 変更予定日：2024年10月1日

（終）